

# 学年だよ!!



令和2年度  
徳島市上八万中学校 第1学年

12月は45分日課です

日	曜	行 事	給食
1	火	スクールカウンセラー来校	○
2	水	2学期末テスト	○
3	木	2学期末テスト・選挙管理委員会	○
4	金	生徒会役員改選	○
5	土		
6	日		
7	月		○
8	火	スクールカウンセラー来校	○
9	水	生徒会引継式	○
10	木	視覚支援学校の先生による授業 諸集金日	○
11	金	三者面談 (5時間日課)	○
12	土		
13	日		
14	月	三者面談 (5時間日課)	○
15	火	実力テスト 三者面談 (5時間日課)	○
16	水	三者面談 (5時間日課)	○
17	木	三者面談 (5時間日課) 色覚検査 (A組)	○
18	金	三者面談 (5時間日課) 色覚検査 (B組)	○
19	土		
20	日		
21	月	三者面談 (5時間日課)	○
22	火	スクールカウンセラー来校	○
23	水	2学期終業式 大掃除	○
24	木	冬季休業日開始	
25	金		
26	土		
27	日		
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		

【1月の予定】

- 8日(金) 3学期始業式
- 13日(水) 課題テスト
- 29日(金) キャリア教育出前授業

## 災害と人権

11月27日に行われた人権集会。  
1年生の発表テーマは「災害と人権」でした。防災学習のなかで気づいたこと、またその中にある人権問題について発表して伝えました。発表内容をいくつか紹介しますので、家庭でも深めてもらいたいと思います。



人権集会の様子

○地震と災害は別のものだということ  
を学びました。地震発生は自分たちの手で止められないけれど、災害は自分たちの手で最小限に抑えることができます。それには、対策を取っておくことや、準備をしておくことです。どんな対策をしておくべきか、どんな準備をしておくべきか考えることができました。これからは、地震がいつ起こるかわからないので、意識しながら暮らしたいと思っし、家族と話し合う時間もつくりたいと思いました。



防災学習 (防災倉庫の備品を知ろう)

○災害のとき、命や安全を確保、避難所で家族以外の人との関わりを考えると、大事なことはいろいろな立場の人に対してどう接していくかだと思いました。

○避難所ではたくさんの人と一緒に生活することになるから、ストレスのたまる人がたくさんいると思います。お互いを大切にするために、落ち着いて判断したいです。そうしないと、その人のことも知らずに、心ないことを言うかもしれないからです。お年寄りや障害のある人、妊婦さん、子供などは私たち以上に不安が大きかったり、心配しなくてはいけない人がたくさんあります。そんなことに気づくことができる人でありたいし、自分にできるだけのことを協力していきたいと思います。

○避難所では日本語が話せない外国人の人にも支援がいるけれど、その人が英語圏の人とは限りません。でも、まずは世界共通語の英語から身に着けていれば、支援する機会があるかもしれません。聴覚障害や発達障害のある人など、一見、不自由に見えないような人もいます。どのような対応をするのがよいのか、とにかく学んで知識をつけていきたいです。日頃、いろいろな知識をつけていき、すべての人の人権を大切にできるような判断や行動ができるようになりたいです。

## たくさんのありがとう

人権委員会の提案でありがとうメッセージを書きました。1枚配られたメッセージカードにそれぞれが誰かにあてて気持ちを綴りました。このような機会を通して、感謝の気持ちを相手に伝えることの心地よさを感じることができました。教室前に掲示された、たくさんのありがとうを読みながら、私たちは日頃、いろいろな人に支えられて生活していることに気づくことができました。いくつか紹介します。



ありがとうがいっぱい

- 友達へ：私が体調悪かったり、元気がなかったとき気づいて声をかけてくれてありがとう。
- 先輩へ：部活などでわからないことがあったら教えてくれてありがとうございます。いつも相談のしてくれる先輩の存在があるというのは、自分にとってはかけがえのないうれしさです。まだまだ下手ですが、わからないところがあれば教えてください。これからもよろしくお願いします。
- 家族へ：いつもおいしいご飯や、掃除など、大変な家の家事をしてくれてありがとう。僕が熱を出したときは、僕のために仕事を休んでまで看病してくれたことを感謝しています。毎日仕事で大変なのに本当にありがとう。